

平成23年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年4月25日

上場会社名 マルサンアイ株式会社
 コード番号 2551
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年4月28日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所名
 URL <http://www.marusanai.co.jp/>
 (氏名) 青木春雄
 (氏名) 渡辺邦康 (TEL) (0564)-27-3700

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年9月期第2四半期の連結業績 (平成22年9月21日～平成23年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
23年9月期第2四半期	百万円 10,082 1.0	百万円 228 55.6	百万円 129 75.4	百万円 8 96.6
22年9月期第2四半期	10,185 1.1	515 19.4	528 72.3	249 93.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
23年9月期第2四半期	円 0 銭 74	円 銭
22年9月期第2四半期	21 92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
23年9月期第2四半期	百万円 15,354	百万円 2,517	% 16.3	円 223 銭 95
22年9月期	15,536	2,653	17.0	232 96
(参考) 自己資本	23年9月期第2四半期	2,506百万円	22年9月期	2,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
22年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期				6 00	6 00
23年9月期(予想)				6 00	6 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年9月期の連結業績予想 (平成22年9月21日～平成23年9月20日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 20,581 2.3	百万円 529 22.9	百万円 425 33.6	百万円 161 51.7	円 銭 14 25

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.5 「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 : 有

以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手續、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年9月期2Q	11,480,880株	22年9月期	11,480,880株
期末自己株式数	23年9月期2Q	289,419株	22年9月期	132,210株
期中平均株式数（四半期累計）	23年9月期2Q	11,339,911株	22年9月期2Q	11,399,310株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	5
(1) 重要な子会社の異動の概要	5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	5
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
【第2四半期連結累計期間】	8
【第2四半期連結会計期間】	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 繼続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間（平成22年9月21日～平成23年3月20日）におけるわが国経済は、新興国を中心とした海外経済の成長や政府による経済対策の効果により一部の業種において回復が見られたものの、平成23年3月11日に東日本で発生した未曾有の大震災により経済活動は混乱し先行きは不透明な状況で推移いたしました。

食品業界全般におきましては、少子高齢化や景気の先行き不安による節約志向が続いており、市場環境は厳しい状況にあります。また、震災の影響により一部の企業において、正常な生産活動が困難な状況にあります。なお、多くの企業において被災地に対する物資の供給等の支援活動が行われました。

みそ業界におきましては、デフレによる低価格志向を背景に販売単価の下落傾向が続くなど、厳しい市場環境が続いております。なお、震災の影響により即席みそ汁を中心に需要が高まる動きも見られます。

豆乳業界におきましては、健康志向の高まりは依然として強いものの、健康飲料の多様化により豆乳市場の伸びは鈍化いたしました。

このような環境の中で、当社は消費者の皆様方に安全で安心できる製品の提供に努めるとともに、事業の効率化やコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は、100億82百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は、2億28百万円（前年同期比55.6%減）、経常利益は、1億29百万円（前年同期比75.4%減）、四半期純利益は、8百万円（前年同期比96.6%減）となりました。

みそ事業

生みそと調理みそが伸び悩んだため、売上高は、31億77百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

a. 生みそ

みそ市場全体が伸び悩む中、低価格志向による販売単価の下落もあり、売上高は、23億33百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

b. 調理みそ

季節商材の販売不振が影響し、売上高は、5億91百万円（前年同期比6.7%減）となりました。

c. 即席みそ

PB商品の出荷が好調であったため、売上高は、2億52百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

豆乳飲料事業

受託製造品の出荷が減少したものの、豆乳・ミネラルウォーターが好調に推移し、売上高は、61億79百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

a. 豆乳

健康飲料の多様化により豆乳市場の伸びは鈍化したものの、海外向け豆乳の出荷が好調であったため、売上高は、46億38百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

b. 飲料

地震の影響によりミネラルウォーターの需要が急増し出荷が伸長したものの、受託製造品の出荷が減少したため、売上高は、15億40百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

その他食品事業

新商品の「塩鍋スープ」の出荷が好調であったため、売上高は、7億25百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

a. 資産

流動資産は、71億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億58百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、商品及び製品の減少2億40百万円、受取手形及び売掛金の減少1億7百万円等によるものであります。

固定資産は、82億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億76百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、機械装置及び運搬具の増加2億4百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、153億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億82百万円減少いたしました。

b. 負債

流動負債は、78億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、未払金の増加2億80百万円等があったものの、支払手形及び買掛金の減少4億84百万円等によるものであります。

固定負債は、49億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、退職給付引当金の減少47百万円があったものの、資産除去債務の増加1億89百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、128億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円減少いたしました。

c. 純資産

純資産合計は、25億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億35百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、自己株式の増加60百万円、利益剰余金の減少59百万円等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前連結会計年度末に比べ1億8百万円増加し、13億75百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、4億17百万円（前年同期は4億94百万円の資金増加）となりました。これは、仕入債務の減少額4億84百万円等の資金減少に対し、たな卸資産の減少額3億67百万円、減価償却費3億61百万円等の資金増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、2億31百万円（前年同期は3億34百万円の資金減少）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出2億19百万円等の資金減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、62百万円（前年同期は1億12百万円の資金減少）となりました。これは、長期借入れによる収入15億11百万円等の資金増加に対し、長期借入金の返済による支出14億44百万円、配当金の支払額68百万円等の資金減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年9月期の連結業績予想につきましては、平成23年4月18日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載された内容から変更はございません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

a. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

b. 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

特有の会計処理

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて試算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会社基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の売上総利益は909千円、営業利益及び経常利益は、それぞれ5,061千円、税金等調整前四半期純利益は、80,470千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は188,138千円であります。

表示方法の変更

四半期連結損益計算書関係

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」、当第2四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年3月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,503,528	1,394,606
受取手形及び売掛金	3,268,664	3,376,567
商品及び製品	401,131	641,281
仕掛品	519,979	560,093
原材料及び貯蔵品	538,865	625,689
その他	878,855	969,811
貸倒引当金	8,488	6,736
流動資産合計	7,102,536	7,561,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,872,658	2,796,628
機械装置及び運搬具（純額）	1,961,177	1,756,310
土地	2,642,135	2,642,135
その他（純額）	106,350	86,903
有形固定資産合計	7,582,321	7,281,978
無形固定資産	86,125	60,848
投資その他の資産		
投資有価証券	430,251	474,825
その他	170,236	167,759
貸倒引当金	16,590	9,771
投資その他の資産合計	583,897	632,813
固定資産合計	8,252,345	7,975,640
資産合計	15,354,881	15,536,951

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末
(平成23年3月20日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成22年9月20日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,914,624	2,399,400
1年内返済予定の長期借入金	2,491,456	2,439,781
未払法人税等	45,865	27,077
賞与引当金	330,051	359,134
未払金	2,653,190	2,372,973
その他	447,698	353,512
流動負債合計	7,882,886	7,951,879
固定負債		
長期借入金	3,056,318	3,041,736
退職給付引当金	1,479,113	1,526,124
役員退職慰労引当金	-	152,770
資産除去債務	189,615	-
その他	229,570	211,285
固定負債合計	4,954,616	4,931,915
負債合計	12,837,502	12,883,795
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	657,881	657,881
利益剰余金	1,233,037	1,292,703
自己株式	127,354	66,831
株主資本合計	2,629,007	2,749,197
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,468	28,348
為替換算調整勘定	94,238	77,094
評価・換算差額等合計	122,706	105,443
少数株主持分	11,077	9,402
純資産合計	2,517,378	2,653,156
負債純資産合計	15,354,881	15,536,951

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年9月21日 至 平成22年3月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月21日 至 平成23年3月20日)
売上高	10,185,127	10,082,798
売上原価	7,199,943	7,279,594
売上総利益	2,985,183	2,803,204
販売費及び一般管理費	2,470,172	2,574,383
営業利益	515,011	228,821
営業外収益		
受取利息	897	674
技術指導料	21,557	945
不動産賃貸収入	11,854	11,842
持分法による投資利益	3,475	-
デリバティブ評価益	1,205	-
保険解約返戻金	28,689	9,732
その他	10,828	13,296
営業外収益合計	78,506	36,491
営業外費用		
支払利息	37,733	32,333
持分法による投資損失	-	32,412
デリバティブ評価損	-	39,507
為替差損	17,038	13,740
その他	10,702	17,475
営業外費用合計	65,474	135,469
経常利益	528,042	129,842
特別損失		
固定資産除却損	9,303	9,838
資産除去債務基準の適用に伴う影響額	-	75,408
投資有価証券評価損	21,907	853
製品回収費用	59,771	-
特別損失合計	90,982	86,100
税金等調整前四半期純利益	437,060	43,741
法人税等	187,014	33,640
少数株主損益調整前四半期純利益	-	10,100
少数株主利益	211	1,675
四半期純利益	249,834	8,425

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年12月21日 至 平成22年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年12月21日 至 平成23年3月20日)
売上高	4,738,885	4,693,390
売上原価	3,436,855	3,476,680
売上総利益	1,302,029	1,216,710
販売費及び一般管理費	1,194,093	1,237,903
営業利益又は営業損失()	107,936	21,193
営業外収益		
受取利息	557	413
技術指導料	9,174	-
不動産賃貸収入	5,921	5,921
デリバティブ評価益	15,967	-
為替差益	4,362	-
受取補償金	-	3,088
その他	4,930	2,936
営業外収益合計	40,913	12,359
営業外費用		
支払利息	17,922	15,654
持分法による投資損失	9,281	13,169
デリバティブ評価損	-	16,087
為替差損	-	7,650
その他	3,881	12,908
営業外費用合計	31,085	65,469
経常利益又は経常損失()	117,763	74,303
特別利益		
貸倒引当金戻入額	953	-
特別利益合計	953	-
特別損失		
固定資産除却損	227	3,936
投資有価証券評価損	998	3,340
製品回収費用	59,771	-
関係会社支援損	-	10,242
特別損失合計	60,997	10,837
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	57,719	85,141
法人税等	18,880	28,355
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	56,785
少数株主利益又は少数株主損失()	913	291
四半期純利益又は四半期純損失()	39,752	57,076

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年9月21日 至 平成22年3月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月21日 至 平成23年3月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	437,060	43,741
減価償却費	332,287	361,616
貸倒引当金の増減額（は減少）	8,647	8,569
賞与引当金の増減額（は減少）	10,203	29,083
退職給付引当金の増減額（は減少）	11,319	47,010
役員退職慰労引当金の増減額（は減少）	36,819	8,765
受取利息及び受取配当金	2,466	2,371
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	75,408
持分法による投資損益（は益）	3,475	32,412
支払利息	37,733	32,333
為替差損益（は益）	2,515	14,777
投資有価証券評価損益（は益）	21,907	853
デリバティブ評価損益（は益）	1,205	12,515
有形固定資産除却損	4,966	5,521
売上債権の増減額（は増加）	307,896	101,713
たな卸資産の増減額（は増加）	29,321	367,086
仕入債務の増減額（は減少）	428,289	484,776
未払金の増減額（は減少）	11,840	114,476
その他	152,958	101,937
小計	814,077	464,505
利息及び配当金の受取額	2,515	2,396
利息の支払額	38,281	33,345
法人税等の支払額	283,614	18,146
法人税等の還付額	1	2,442
営業活動によるキャッシュ・フロー	494,699	417,852
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	320,036	219,444
投資有価証券の取得による支出	5,969	5,955
その他	8,698	6,419
投資活動によるキャッシュ・フロー	334,704	231,819
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,400,000	1,511,000
長期借入金の返済による支出	1,446,305	1,444,743
配当金の支払額	68,395	68,092
その他の収入	99,000	96,000
その他の支出	97,000	156,523
財務活動によるキャッシュ・フロー	112,700	62,358
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,424	14,752
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	12,868	108,921
現金及び現金同等物の期首残高	1,249,109	1,266,606
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,261,978	1,375,528

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成22年12月21日 至 平成23年3月20日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成21年12月21日 至 平成22年3月20日)

	みそ事業 (千円)	豆乳飲料事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,538,951	2,936,865	263,067	4,738,885		4,738,885
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高						
計	1,538,951	2,936,865	263,067	4,738,885		4,738,885
営業利益又は営業損失()	66,869	163,085	11,719	107,936		107,936

(注) 1 事業区分は、製品の系列を考慮して区分しております。

2 各事業の主な製品

- (1) みそ事業.....みそ、即席みそ、調理みそ
- (2) 豆乳飲料事業.....豆乳、飲料、水
- (3) その他の事業.....その他食品、他社商品

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年9月21日 至 平成22年3月20日)

	みそ事業 (千円)	豆乳飲料事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,329,959	6,183,643	671,523	10,185,127		10,185,127
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高						
計	3,329,959	6,183,643	671,523	10,185,127		10,185,127
営業利益又は営業損失()	14,423	473,810	55,624	515,011		515,011

(注) 1 事業区分は、製品の系列を考慮して区分しております。

2 各事業の主な製品

- (1) みそ事業.....みそ、即席みそ、調理みそ
- (2) 豆乳飲料事業.....豆乳、飲料、水
- (3) その他の事業.....その他食品、他社商品

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成21年12月21日 至 平成22年3月20日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年9月21日 至 平成22年3月20日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自 平成21年12月21日 至 平成22年3月20日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、その記載を省略しております。

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年9月21日 至 平成22年3月20日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、その記載を省略しております。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、主として国内で大豆製品を中心とした食品の開発、製造及び販売をしております。

従って、当社グループは系列を考慮した製品別セグメントから構成されており、「みそ事業」、「豆乳飲料事業」及び「その他食品事業」の3つを報告セグメントとしております。

「みそ事業」は、主に生みそ、調理みそ及び即席みそが対象となっております。

「豆乳飲料事業」は、主に豆乳、飲料及び水が対象となっております。

「その他食品事業」は、みそ及び豆乳飲料以外の食品が対象となっております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年9月21日 至 平成23年3月20日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	3,177,798	6,179,069	725,930	10,082,798	10,082,798
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	3,177,798	6,179,069	725,930	10,082,798	10,082,798
セグメント利益	399,740	1,353,761	185,279	1,938,781	1,938,781

当第2四半期連結会計期間(自 平成22年12月21日 至 平成23年3月20日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,460,115	2,958,458	274,816	4,693,390	4,693,390
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	1,460,115	2,958,458	274,816	4,693,390	4,693,390
セグメント利益	174,250	595,139	59,487	828,878	828,878

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年9月21日 至 平成23年3月20日)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,938,781
全社費用(注)	1,709,960
四半期連結損益計算書の営業利益	228,821

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

当第2四半期連結会計期間(自 平成22年12月21日 至 平成23年3月20日)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	828,878
全社費用(注)	850,071
四半期連結損益計算書の営業損失()	21,193

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成 23 年 9 月期第 2 四半期決算発表(連結)【参考資料】

マルサンアイ株式会社

(コード番号 2551 名証二部)

1. 業績の推移

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	平成 22 年 9 月期 第 2 四半期(累計)	平成 23 年 9 月期 第 2 四半期(累計)	平成 22 年 9 月期	平成 23 年 9 月期 (予想)
	百万円	%	百万円	%
売 上 高	10,185	1.1	10,082	1.0
営 業 利 益	515	19.4	228	55.6
経 常 利 益	528	72.3	129	75.4
四 半 期(当期)純利益	249	93.0	8	96.6
			334	4.0
			161	51.7

2. セグメント別売上高の推移

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	平成 22 年 9 月期 第 2 四半期(累計)	平成 23 年 9 月期 第 2 四半期(累計)	平成 22 年 9 月期	平成 23 年 9 月期 (予想)
	百万円	%	百万円	%
生 み そ	2,474	0.4	2,333	5.7
調 理 み そ	633	9.7	591	6.7
即 席 み そ	221	11.8	252	14.0
み そ 事 業 計	3,329	2.6	3,177	4.6
豆 乳	4,570	6.4	4,638	1.5
飲 料	1,613	3.7	1,540	4.5
豆 乳 飲 料 事 業 計	6,183	3.6	6,179	0.1
そ の 他 の 事 業	671	1.7	725	8.1
合 計	10,185	1.1	10,082	1.0
			20,120	0.8
			20,581	2.3

3. 財政状態の推移

	平成 22 年 9 月期	平成 23 年 9 月期 第 2 四半期	平成 23 年 9 月期(予想)
	百万円	百万円	百万円
総 資 産	15,536	15,354	16,094
純 資 産	2,653	2,517	2,675
自 己 資 本 比 率	17.0%	16.3%	16.6%
1 株 当 た り 純 資 産	232 円 96 銭	223 円 95 銭	238 円 71 銭

4. キャッシュ・フローの推移

	平成 22 年 9 月期	平成 23 年 9 月期 第 2 四半期	平成 23 年 9 月期(予想)
	百万円	百万円	百万円
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	1,154	417	1,113
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	775	231	767
財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	298	62	332
現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 末 残 高	1,266	1,375	1,408

5. 配当の状況

	平成 21 年 9 月期	平成 22 年 9 月期	平成 23 年 9 月期(予想)
1 株 当 た り 配 当 額	6.0 円	6.0 円	6.0 円
配 当 性 向	21.3%	20.4%	42.1%

6. 設備投資額及び減価償却費の推移

	平成 21 年 9 月期	平成 22 年 9 月期	平成 23 年 9 月期(予想)
	百万円	百万円	百万円
設 備 投 資 額	541	783	1,294
減 価 償 却 費	654	703	830

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。